

中部教育事務所だより

発行所 群馬県教育委員会事務局
中部教育事務所
発行人 南田 勝
発行日 令和 8 年 6 月 11 日
〒371-0051 前橋市上細井町 2142-1
Tel (027) 232-6511

「見えない努力」

中部教育事務所長 南田 勝

年々、桜の開花時期が早まり始業式・入学式までもつか心配されましたが何とか持ちこたえてくれ、すべての学校園でスタートがきれたことと思います。

さて、群馬県教育ビジョンも今年度で 3 年目となりました。最上位目標である「自分とみんなのウェルビーイングが重なり合い、高め合う共生社会へ向けて」を達成するために一人一人がエージェンシーを発揮して教育活動に取り組んでいるところであります。その上で忘れてはならない大切な視点だと思えることがあります。それは「見えない努力をしっかりと見る」ということです。

日々子供たちと向き合う中で、先生方や子供たちの「見えない努力」に目を向けることは、教育の質を高める上で欠かせません。教室で行われる授業や行事は成果として表に現れやすいですが、その背景には多くの準備や工夫が積み重なっています。また、葛藤もあることでしょう。先生方は限られた時間の中で教材研究を重ね、学級経営等に悩みながらも最善を模索しています。また、子供たちも授業中は見せない不安を抱える中で努力し、家庭や放課後で練習や復習を重ねていることが多いのです。こうした見えない努力に気づくことは、相手を評価する視点を変えることにつながります。結果や表面的な態度だけで判断するのではなく、その過程や背景を理解することで、感謝や信頼の気持ちが生まれると思うのです。努力を認められた子供は自己肯定感を高め、さらに挑戦しようとする意欲を持つようになります。また、先生方同士が互いの努力を尊重し合う職場は、相談しやすく協力的な雰囲気が生まれ、結果として学校全体の力につながると思います。

見えない努力を見る姿勢は、教育に携わる者としての人間性を磨くことにもつながると考えます。一人一人の歩みに目を凝らし、その努力に光を当てることこそが、子供たちの成長や先生方のやりがいを支える土台になると思います。

今年度も一人一人がエージェンシーを発揮できるよう、事務所としても全力でサポートしていきたいと思いますので、よろしく願いいたします。



【学校教育係・人事】

1 学期の約半分が経過し、教職員の皆さんには日々の指導にご尽力いただいているかと思います。ワーク・ライフ・バランスに留意し、休暇制度を理解した上で、児童生徒への指導にあたっていけるとよいと思います。

さて、昨年度も県内では複数件の懲戒処分事案が発生してしまいました。各校では規律確保行 ☆R8 休暇等一覧動計画の形骸化を防ぎ、教職員の協働性や同僚性の醸成、服務規律の確保に関わるチェックリストの活用など、教職員一人一人が自分事として服務規律の確保を捉えられるよう、引き続き実効性のある取組の推進をお願いいたします。また、県教委が公表している服務ガイドラインに「**教職員等による児童生徒性暴力等発生時の学校対応フロー**」が追加されたほか、「**教職員と児童生徒との適切な関係性の持ち方について**」の研修動画も昨年度より公開されています。校内研修や職員会議等で活用いただき、教育活動に生かしていただければと思います。



【総務係】 学校教職員の皆様へ

①校内での転倒事故、体育や部活動指導中の事故等が多発しています。学校安全総合点検表の活用のほか、まずは「自分の身は自分で守る」という認識を持ち、準備運動等を適切に行い事故の予防に努めましょう。また、勤務時間中や通勤中に、医療機関を受診しなければならない怪我をした場合は、直ちに、校長、副校長、教頭等に報告してください。「公務災害」の対象になる場合があります。

公務災害が発生した場合、学校は、「**公務災害等第一報連絡表**」で速やかに報告をお願いします。

学校 → 市町村教育委員会（公務災害担当） → 中部教育事務所（総務係）

②各種手当の認定要件等に変更があった場合は、必ず事務職員に申し出てください。

（例）転居、家賃の変更、扶養親族の増加（父母の収入減、子の出生等による）

共同扶養者（配偶者等）の所得増

扶養親族の所得増（108,333 円超/月 大学生年代※は 125,000 円超/月（令和 8 年 4 月より））

※大学生年代：満 18 歳に達する日後の最初の 4 月 1 日から満 22 歳に達する日以後の最初の 3 月 31 日までの間にある者



【学校教育係・指導】 ～子供たちの『今』を支え『未来』へつなぐ教育の推進～

昨年度も多くの学校・園を訪問させていただき、誠にありがとうございました。訪問先では、子供たちが目を輝かせながら遊び、学ぶ姿を数多く拝見しました。その姿を通じて学校や園は、今、目の前の子供たちを支え、自らの力で成長する背中をそっと押してあげながら、一人一人が望む未来へとつないでいく場であると改めて感じました。そこで、学校教育係指導担当では「子供たちの『今』を支え『未来』へつなぐ教育の推進」を掲げ、子供たちが生活の大半を過ごす「授業」への支援を行ってまいります。

子供たちが日々の授業で習得する知識は与えられるだけでなく、自ら試行錯誤し、自己決定しながら学びの手応えを感じたもののほど、その過程とともに深く定着します。ここ数年、教え込み中心の授業から、子供が主語となるよう教師が伴走支援する授業が増えており、先生方の意識の変容を感じております。これは、幼児教育における教師の関わりを含めた環境の構成が、小・中学校の授業に反映されてきたことも大きな要因であると思います。このような取組をより確かなものにするためには、伴走支援の目的を明確にする必要があり、そこで重要となるのが、授業づくりの土台である「児童生徒理解と教科の本質に基づく単元・題材構想」です。子供の実態を見取り、「何に興味・関心を持っているのか」「その興味・関心を生かし、どのような資質・能力を伸ばしていくのか」「各教科の単元・題材において、具体的に何を学ばせたいのか」これらを授業者自身が明確にイメージした上での伴走支援が望ましいと考えています。実際の授業参観でも、これらが明確であるほど、子供たちが自らの成長を自覚し、学ぶ楽しさを味わう姿を多く目にする事ができました。

時折、子供から「なぜ学校で勉強するの? (学ぶの?)」と澄んだ瞳で問われることがあります。この真っ直ぐな問いに、十分な回答ができず戸惑った経験を持つ方も少なくないはずです。一方で、園児が「なぜ遊ぶの?」と問うことは滅多にありません。それは、遊びが自ら生み出す自発的な活動だからでしょう。学ぶ理由の正解は一つではないかもしれませんが、しかし、子供の「今」からつながる「未来」を思い描いたとき、園での遊びや学校での学びは、自律した学習者として人生を切り拓くための力に必ず変わります。

訪問先の学校・園では、「今」を支える教職員の皆様に見守られ、子供たちが安心して過ごしていました。どの学校・園でも抱える課題は様々あると思いますが、その中でも温かい空間を生み出すことで、子供たちが夢を抱き、自分らしい生き方を実現するための力が育まれていることと確信しております。今年度も教職員一人一人の思いを大切にしながら、子供たちの「笑顔」と「未来」のために共に考え、市町村教育委員会と連携して学校・園の力になりたいと考えております。校・園内研修や指導に関するご相談など、いつでもお気軽にご連絡ください。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

【生涯学習係】

「自分とみんなのウェルビーイングが重なり合い、高め合う共生社会の実現」に向けて、今年度の生涯学習係では、「多様な主体を結ぶつながりづくり」「社会の変化に対応した新たな学びの推進」「現場に寄り添う伴走型支援」の3点を柱に取り組んでまいります。

その具体的取組として、生涯学習係では「学びあいサポート」を実施しています。本事業では、研修会や講座などに、社会教育主事や青少年育成コーディネーター等を派遣したり、各種相談や情報提供に応じたりしています。費用はかかりませんので、公民館等社会教育施設や学校(園)、社会教育関係団体や行政機関など、気軽にご相談いただければと思います。まずはつながること、新たな学びや価値を創造していきましょう。

<主な派遣内容>

「社会教育・生涯学習について」「地域と学校の連携・協働について」「人権教育」「保護者の学び(ワクワク子育てトーク等)」「情報モラル教室」等

上記以外にも少人数の講座や研修会、校内研修にも対応可能です。費用はかかりません。電話、メール、フォームからご相談ください。

TEL : 027-232-6512(直通)

E-mail : chuukyou@pref.gunma.lg.jp(二次元コードもご利用ください)

授業力 各教科等における「**資質・能力の育成**」を目指した「**子供が主語の授業**」づくり
～目指す子供の姿を明確にして～
令和8年度中部教育事務所学力向上構想図
「**学びの木登り**」

詳細については「令和8年度 指導の基本方針」(右の二次元コードより)をご覧ください。

中部教育事務所社会教育主事等派遣事業

学びあいサポート

中部教育事務所が学びのお手伝いをします

当事務所の職員(社会教育主事や青少年育成コーディネーター等)が、研修会や講座などをお手伝いします。費用は掛かりません。

内容

講師派遣
社会教育・生涯学習の推進、地域と学校の連携・協働、人権教育、保護者向け家庭教育講座、情報モラル教室等に講師・ファシリテーターを派遣します。

情報提供・相談
社会教育(生涯学習)に関する情報提供や研修会等における講師の紹介、会議におけるコーディネート等の相談に応じます。

対象
中部管内の社会教育関係団体、小中学校・園やPTA等

申込み
○下記URLもしくは二次元コードからお申し込みください
<https://forms.office.com/r/YXqu7w3hww>